



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月5日

上場会社名 カナデビア株式会社 上場取引所 東
コード番号 7004 URL <https://www.kanadevia.com/>
代表者 (役職名) 取締役社長兼COO (氏名) 桑原 道
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 木村 俊仁 TEL 06-6569-0022
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	413,432	11.0	9,746	2.5	5,917	△35.3	5,393	△9.5
2024年3月期第3四半期	372,317	12.3	9,511	63.3	9,147	159.5	5,958	138.2

（注）包括利益 2025年3月期第3四半期 8,095百万円（22.6%） 2024年3月期第3四半期 6,603百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	32.04	—
2024年3月期第3四半期	35.36	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	540,363	174,894	30.8
2024年3月期	533,593	168,946	30.5

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期 166,330百万円 2024年3月期 162,658百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				23.00	23.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	590,000	6.1	26,000	6.9	22,000	△14.2	18,000	△5.3	106.81

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 Kanadevia Inova Denmark A/S、Iona Capital Ltd

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	170,214,843株	2024年3月期	170,214,843株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,025,786株	2024年3月期	1,692,716株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	168,336,574株	2024年3月期3Q	168,525,695株

(注) 期末自己株式数には、当社の取締役等を対象とする株式報酬制度の導入により採用した役員報酬BIP信託が保有する当社株式 (2025年3月期3Q 329,630株、2024年3月期 一株) が含まれております。
また、役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

当社は、2025年2月5日に報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向けにカンファレンス・コールによる決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) 2025年3月期 第3四半期 連結業績補足資料	10
(2) 2025年3月期 連結業績見通し補足資料	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の経済情勢は、一部に足跡が残るものの、緩やかに回復しています。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響等、海外景気の下振れが、国内景気を下押しするリスクとなっています。また、物価上昇、米国の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に留意する必要があります。

こうした中で、当社グループでは、2023年度からスタートした中期経営計画「Forward 25」のもと、既存事業の持続的成長、成長事業の創出・拡大、持続可能な経営の推進（企業価値向上）を基本方針として、各種重点施策を鋭意推進しているところです。

以上のような取組みを進める中で、当期の受注高は、環境部門及び脱炭素化部門の減少により、前年同四半期を下回る446,804百万円となりました。また、売上高は、主に環境部門の増加により、前年同四半期を上回る413,432百万円となりました。

損益面では、営業利益は機械・インフラ部門及び脱炭素化部門が悪化しましたが、環境部門の改善により、前年同四半期から改善し9,746百万円となりました。営業利益は改善したものの、持分法による投資損失の計上及び不適切行為に関連した調査費用等により、経常利益は前年同四半期から悪化し5,917百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期から悪化し5,393百万円となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

①環境

海外子会社の売上増加により、売上高は前年同四半期を上回る305,694百万円となりました。また、国内建設工事の赤字縮小及び海外子会社の収益改善等により、営業利益は前年同四半期から改善し、11,741百万円となりました。

②機械・インフラ

インフラの減少等に伴い、売上高は前年同四半期を下回る56,133百万円となりました。営業損益も、インフラの収益悪化等により、前年同四半期から悪化し995百万円の損失計上となりました。

③脱炭素化

風力発電及びプロセス機器の増加により、売上高は前年同四半期を上回る48,761百万円となりましたが、営業損益は脱炭素化の収益悪化等により、前年同四半期から悪化し1,454百万円の損失計上となりました。

④その他

売上高は前年同四半期を上回る2,842百万円となり、営業利益も前年同四半期を上回る502百万円となりました。

当社グループの事業の性質上、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きく、売上高が連結会計年度末に集中することから、業績は季節的変動が大きくなる傾向があります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の回収に伴う受取手形、売掛金及び契約資産が減少する一方で有形・無形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べて6,769百万円増加し、540,363百万円となりました。負債の部は、仕入債務の支払に伴い支払手形及び買掛金ならびに未払費用が減少する一方、有利子負債の増加等により、前連結会計年度末に比べて822百万円増加し、365,469百万円となりました。純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び非支配株主持分の増加等により、前連結会計年度末に比べて5,947百万円増加し、174,894百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね計画どおりに推移しており、2025年3月期の業績予想につきましては、前回（2024年11月7日）公表値から変更はありません。

なお、2024年7月5日付で適時開示した当社グループにおける船用エンジン事業に関する不適切行為につきましては、2024年12月25日に調査報告書を国土交通省に提出しました。現在特別調査委員会による調査は継続中ですが、業績への影響が見込まれる場合には速やかに業績見通しに反映していきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	71,605	49,612
受取手形、売掛金及び契約資産	234,806	198,333
商品及び製品	2,297	2,469
仕掛品	7,039	18,363
原材料及び貯蔵品	10,568	12,682
その他	21,808	31,395
貸倒引当金	△1,049	△969
流動資産合計	347,076	311,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,392	40,944
土地	40,257	40,315
その他(純額)	34,828	39,431
有形固定資産合計	104,478	120,690
無形固定資産		
のれん	4,259	19,928
その他	14,999	20,341
無形固定資産合計	19,258	40,270
投資その他の資産		
その他	63,444	68,194
貸倒引当金	△705	△702
投資その他の資産合計	62,738	67,491
固定資産合計	186,475	228,452
繰延資産	41	24
資産合計	533,593	540,363

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,945	42,327
電子記録債務	8,988	8,982
短期借入金	19,588	35,176
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
リース債務	1,746	1,396
未払費用	84,084	70,496
未払法人税等	2,681	3,408
契約負債	48,741	49,906
保証工事引当金	18,587	17,068
工事損失引当金	6,490	5,782
解体撤去引当金	568	568
その他	23,260	18,849
流動負債合計	273,682	263,960
固定負債		
社債	20,000	10,000
長期借入金	34,443	50,214
リース債務	5,664	5,327
繰延税金負債	449	2,526
退職給付に係る負債	20,985	21,480
役員退職慰労引当金	53	37
事業整理損失引当金	729	—
訴訟損失引当金	946	946
解体撤去引当金	290	290
資産除去債務	3,097	3,164
その他	4,304	7,521
固定負債合計	90,964	101,508
負債合計	364,647	365,469
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	7,805	7,802
利益剰余金	100,651	102,148
自己株式	△1,034	△1,333
株主資本合計	152,865	154,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,114	1,087
繰延ヘッジ損益	737	507
土地再評価差額金	△7	△7
為替換算調整勘定	2,194	2,028
退職給付に係る調整累計額	5,755	8,656
その他の包括利益累計額合計	9,792	12,271
非支配株主持分	6,288	8,563
純資産合計	168,946	174,894
負債純資産合計	533,593	540,363

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	372,317	413,432
売上原価	310,966	341,393
売上総利益	61,351	72,038
販売費及び一般管理費	51,839	62,292
営業利益	9,511	9,746
営業外収益		
受取利息	662	948
受取配当金	33	170
持分法による投資利益	1,290	—
為替差益	—	319
その他	673	936
営業外収益合計	2,660	2,374
営業外費用		
支払利息	551	829
持分法による投資損失	—	407
為替差損	375	—
その他	2,097	4,965
営業外費用合計	3,024	6,202
経常利益	9,147	5,917
特別利益		
受取和解金	—	2,205
事業整理損失引当金戻入額	—	729
特別利益合計	—	2,934
特別損失		
訴訟損失引当金繰入額	258	—
特別損失合計	258	—
税金等調整前四半期純利益	8,889	8,852
法人税等	2,986	3,330
四半期純利益	5,902	5,522
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△56	128
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,958	5,393

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	5,902	5,522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108	△42
繰延ヘッジ損益	674	△246
為替換算調整勘定	174	△104
退職給付に係る調整額	△646	2,892
持分法適用会社に対する持分相当額	388	75
その他の包括利益合計	700	2,573
四半期包括利益	6,603	8,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,653	7,871
非支配株主に係る四半期包括利益	△50	223

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	環境	機械・ インフラ	脱炭素化	その他	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	269,325	64,383	36,970	1,637	372,317	—	372,317
セグメント間の内部 売上高又は振替高	128	927	223	383	1,661	△1,661	—
計	269,453	65,311	37,193	2,020	373,978	△1,661	372,317
セグメント利益	7,186	1,933	53	328	9,501	10	9,511

(注) 1. セグメント利益の調整額10百万円は、セグメント間取引消去に関わるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	環境	機械・ インフラ	脱炭素化	その他	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	305,694	56,133	48,761	2,842	413,432	—	413,432
セグメント間の内部 売上高又は振替高	529	6,828	171	417	7,946	△7,946	—
計	306,224	62,962	48,932	3,260	421,378	△7,946	413,432
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	11,741	△995	△1,454	502	9,792	△46	9,746

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△46百万円は、セグメント間取引消去に関わるものです。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「環境」セグメントにおいて、当社連結子会社であるKanadevia Inova AG.がBabcock & Wilcox Renewable Service A/S(現社名 Kanadevia Inova Denmark A/S)及びIona Capital Ltdの全株式を取得したことにより連結子会社としたことで、のれんを計上しております。

当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結会計期間においてそれぞれ8,174百万円及び7,373百万円となります。なお、のれんの金額は当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に配分された金額であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	7,964百万円	9,126百万円
のれんの償却額	331 "	905 "

(重要な後発事象)

(連結子会社の株式譲渡及び一部事業譲渡)

当社は、2025年4月1日付で、当社の連結子会社である株式会社エイチアンドエフ（以下「エイチアンドエフ」）の全発行済株式を株式会社アマダ（以下「アマダ」）に譲渡すること（以下「本件株式譲渡」）並びに、当社の連結子会社である科納維商貿(上海)有限公司、Kanadevia India Private Limited及びPT. Kanadevia INDONESIAの事業の一部を譲渡すること（以下「本件事業譲渡」）となりました。これにより、エイチアンドエフ並びに同社の完全子会社であるH&F SERVICES U.S.A., INC.、H&F EUROPE LIMITED及びH&F Services (Thailand) Co., Ltd.、同社の関連会社であるHZF Services (Malaysia) Sdn. Bhd.は、当社の連結子会社及び関連会社から除外されます。

1. 事業分離の概要

(1) 分離先企業の名称

株式会社アマダ

(2) 分離する事業の内容

プレス機械、各種自動化装置、制御装置の製造・販売及びアフターサービス及び、エイチアンドエフが製造したプレス機械に関するアフターサービスに付随した業務

(3) 事業分離日

2025年4月1日(予定)

(4) 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

受取対価を現金等の財産のみとする株式譲渡及び一部事業譲渡

(5) 本件株式譲渡及び本件事業譲渡の理由

エイチアンドエフは、その前身となる福井機械株式会社が1964年に設立されて当社グループに加わって以降、1999年に当社のプレス事業と統合し現在の「エイチアンドエフ」に商号を変更、自動車用大型プレス機械の製造・アフターサービスを展開し、主に日系自動車会社向けに事業を展開してきました。その間、2006年には株式会社東京証券取引所のJASDAQ(当時)に上場、2017年からは当社の完全子会社として当社グループのプレス事業を担ってきました。近年、自動車のEV化に伴う車体の軽量化等、生産能力の要求レベルが高まる中、今後の更なる環境変化も見据え、成長戦略を加速し、収益性を改善・向上させるためのパートナーシップを模索してきました。その結果、アマダがエイチアンドエフの親会社になることで、アマダグループの保有する中小型プレス機械との補完性や、販売基盤と加工ノウハウ等の活用による事業機会の拡大、経営基盤の強化、更なる企業価値向上が期待できるものと判断し、本件株式譲渡及び本件事業譲渡を行うことを決定いたしました。

2. 分離する事業が含まれている報告セグメント

機械・インフラ

3. 補足情報

(1) 2025年3月期 第3四半期 連結業績補足資料

① 連結受注高・受注残高

(単位：億円)

事業セグメント	2023年度 第3四半期累計	2024年度 第3四半期累計	比較	2024年12月末 受注残高
環 境	4,076	3,594	△482	14,745
機 械・インフラ	651	630	△21	849
脱 炭 素 化	660	220	△440	759
そ の 他	16	24	8	6
合 計	5,403	4,468	△935	16,359

② 連結損益計算書

(単位：億円)

		2023年度 第3四半期累計		2024年度 第3四半期累計		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売 上 高 ・ 営 業 利 益	環 境	2,693	72	3,057	117	364	45
	機 械・インフラ	644	19	561	△10	△83	△29
	脱 炭 素 化	370	1	488	△15	118	△16
	そ の 他	16	3	28	5	12	2
	合 計	3,723	95	4,134	97	411	2
営 業 外 損 益	金 利 負 担 額		1		3		2
	持分法投資損益		13		△4		△17
	そ の 他		△18		△37		△19
	計		△4		△38		△34
	経 常 利 益		91		59		△32
	特 別 損 益		△3		29		32
	税金費用・ 非支配株主帰属利益		△29		△35		△6
	親会社株主に帰属 する四半期純利益		59		53		△6

※ 営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。

③ 連結貸借対照表

(単位：億円)

科目	2024年3月末	2024年12月末	比較
現金及び預金	716	496	△220
受取手形、売掛金及び契約資産	2,348	1,983	△365
棚卸資産	199	335	136
有形・無形固定資産	1,237	1,610	373
その他	835	979	144
資産の部合計	5,335	5,403	68
支払手形及び買掛金	579	513	△66
有利子負債	914	1,121	207
その他	2,152	2,020	△132
負債の部合計	3,645	3,654	9
株主資本	1,529	1,540	11
その他の包括利益累計額	98	123	25
非支配株主持分	63	86	23
純資産の部合計	1,690	1,749	59
負債・純資産の部合計	5,335	5,403	68

④ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

科目	2023年度 第3四半期累計	2024年度 第3四半期累計	比較
営業活動によるキャッシュ・フロー	△130	89	219
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156	△428	△272
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41	108	149
為替換算差額	25	12	△13
現金及び現金同等物の増加減少額	△302	△219	83
現金及び現金同等物の期首残高	848	697	△151
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	35	—	△35
現金及び現金同等物の期末残高	581	478	△103

(2) 2025年3月期 連結業績見通し補足資料

① 連結受注高

(単位：億円)

事業セグメント	2024年度見通し (2024. 11. 7公表)	2024年度見通し (2025. 2. 5公表)	比較
環 境	5,400	5,400	0
機 械 ・ イ ン フ ラ	840	840	0
脱 炭 素 化	535	535	0
そ の 他	25	25	0
合 計	6,800	6,800	0

② 連結損益計算書

(単位：億円)

		2024年度見通し (2024. 11. 7公表)		2024年度見通し (2025. 2. 5公表)		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売 上 高 ・ 営 業 利 益	環 境	4,330	240	4,360	256	30	16
	機 械 ・ イ ン フ ラ	800	9	800	6	0	△3
	脱 炭 素 化	750	8	720	△5	△30	△13
	そ の 他	20	3	20	3	0	0
	合 計	5,900	260	5,900	260	0	0
経 常 利 益		220		220		0	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益		180		180		0	

※ 営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。